



三ツ矢沢の貴重な現金収入を支えました

大人はもちろん子どもたちも炭の入った俵を背負い、坑道を抜けて花輪や尾去沢鉱山社宅まで売りにいきました



鹿角市 尾去沢鉱山の山かげの里 三ツ矢沢地域 イラストマップ

尾去沢鉱山の「山かげ」に連なる三ツ矢沢南部藩の影響と共に山に生きた人々の息吹が伝わるエリアです

史跡 尾去沢鉱山

1300年の歴史を誇る日本最大級の鉱山跡地産業遺産や坑道が見学できるよう整備され、当時の面影を今も残しています

2007年に国の近代化産業遺産に指定



至花輪
花輪市街地まで車で約10分



ごじゅうまい 五十枚
有志により元旦登山が行われ当日は日の丸を掲げます

昔の通学路

五十枚

昔の通学路

通行できません
これより先は私有地

中新田の看板

至鹿角市

毛馬内まで車で約25分

至大館市比内

至大滝温泉

竜ヶ森



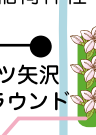
下新田フラワーロード



別所の看板



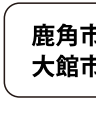
正一位 稻荷神社



駒形神社



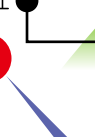
鹿角市と大館市の境目



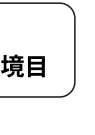
金毘羅神社



下新田自治会館

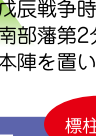


館(たて)



種岩

春には山桜、秋には紅葉が楽しめます



落境塚

山中に2つの落境塚が現存しています



三ツ矢沢小学校跡

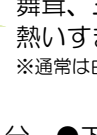
下・中・上新田の中心地 昭和47年尾去沢小学校に統合



三ツ矢沢自治会館



中新田フラワーロード



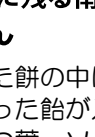
山の神

2月に祠を訪れ木像に御神酒を飲ませる 女人禁制のお祭り



新田沢川の岩肌

清流の底の岩肌が水流で流線型に削られた珍しい形が見られます



上方から伝わったと言われる精進料理



三ツ矢沢に残る南部文化 けいらん

卵を模した餅の中にくるみと胡椒が入った餡が入っています。舞茸、三つ葉、ソーメンと共に熱いすまし汁仕立てでいただきます。 ※通常は白、慶事には紅白のけいらん

【車の場合】

- 下新田自治会 → 三ツ矢沢自治会館 … 8分
- 下新田自治会館 → 十二所駅 … 12分
- 三ツ矢沢自治会館 → 史跡尾去沢鉱山 … 15分

ビューポイント 集落会館